

4&amp;5

交通

- 市電松風町電停から徒歩約3分
- 函館駅から徒歩約5分
- 函館空港から車で約20分
- フェリー乗り場から約20分  
(シャトルバス利用 大人300円、小人150円)

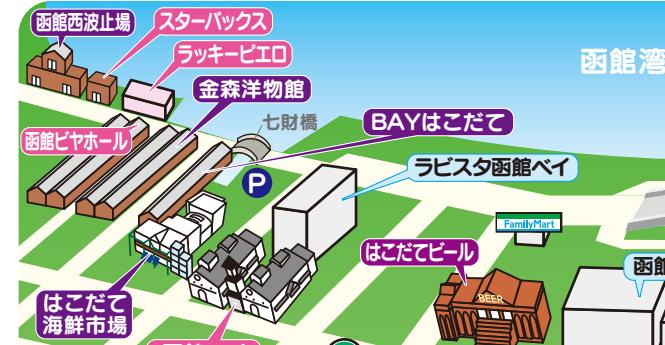
## 東横イン 函館駅前朝市



ともえ大橋

大森浜 ↓

ホテルバコ函館



函館湾



### おすすめ！グルメ

- 1 うに むらかみ**  
無添加のうにと北海道産の新鮮な海の幸
- 2 ラッキーピエロ**  
函館駅前店  
ご当地バーガー日本一に輝いた新函館名物
- 3 すずや**  
みんなの家 居酒屋  
手軽につまめる一品料理が豊富な居酒屋
- 4 マルハ商店**  
漁師小屋風の店内で囲炉裏を囲んで地酒に舌鼓
- 5 ○口焼 函館 富紗家 大門店**  
女子にも人気の鉄板焼きと海産物が美味しい店
- 6 海鮮処函館山**  
新鮮な海の幸、山の幸がいっぱいの店
- 7 はこだて鮨金総本店**  
銀座にも店舗を構える函館の本格派前寿し
- 8 函館朝市 どんぶり横丁市場**  
海鮮丼を気軽に食べ歩き
- 9 函館麵屋 ゆうみん**  
進化する老舗ラーメン



# ホテル周辺お散歩マップ

大森浜 ↓

ホテルバコ函館

大森浜 ↓

ホテルバコ函館

交番

スパ&amp;カーサ パコ

成田山函館別院

居酒屋兆治

大門福寿し

ツルハドラッグ

ホテルプロモート

五十嵐青果

自由市場

新川町電停

電車通り

中央郵便局

高砂通

龍園

ドコモ

ヴィクトリア

八幡通

オリックスレンタカー

車レンタ

タイムズカーレンタル

ホテルソウルガーデン

ニッポンレンタカー

ニコニコレンタカー

日産レンタカー

ルートイン  
グランティア函館駅前

ホテル駅前

観光案内所

JR函館駅

駅レンタカー

P

# 観光スポット うんちく

- ハリストス正教会**  
江戸末期-安政年間。日本で初めてニコライ司祭(ロシア)により建立。鐘の音がガングン鳴ることから市民にはガングン寺として親しまれている。
  - 聖ヨハネ教会**  
明治時代、イギリスの宣教師デニングが来函し伝道を始め、その後年に建てられた聖堂。上から見ても十字の形をしたモダンなデザイン。
  - カトリック元町教会**  
莊厳なゴシック建築の教会。赤い星壇と鳳凰がエキゾチックな雰囲気を漂さず、聖堂にはローマ法皇から贈られた華麗な彫刻が並ぶ。
  - 東本願寺函館別院**  
大火の多い函館に燃えない寺院を日本初のコンクリート寺院。大正4年竣工。
  - 元町公園**  
明治から昭和25年まで箱館奉行所や开拓使がおかれて、北海道・道南の行政の中心だった場所。
  - 旧函館区公会堂(重要文化財)**  
明治13年、洋風建築の枠を集成で造られた明治の代表的な建造物。夜間、照明に浮上する姿は品目に満ちている。
  - 函館写真歴史館**  
旧北海道函館支庁舎の2階にあり、ペリー提督来航に始まる函館と写真との関わりを資料と展示物で紹介している。
  - 赤レンガ倉庫群**  
明治末年に、商港函館の最初の営業用倉庫として建造された。現在はビアホールやショッピングモールなどに利用されている。
  - 函館西波止場**  
函館港に面して建ち、ショップ・海鮮市場・地ビールレストランなど楽しめる街が集合。
  - はこだて明治館**  
アーチ型の窓枠やモダンな作りの旧函館郵便局。現在はショッピングエリアとして、回廊のような2階部分と幅広の階段がクラシカル。
  - 金森美術館**  
クリスラル芸術の世界的な遺産とも言えるパリのパカラミュージアム所蔵品の中から厳選し復刻した50点を展示しています。
  - 高田屋嘉兵衛像**  
路高島に生まれ、江戸後期に函館に入り、交易により北洋漁業の礎を築き、得た富を、還元しようと道路や開墾、植林、失業対策までやり遂げた。
  - 旧ロシア領事館**  
明治43年に立てられた階段で地下室付の洋館。赤レンガに白い漆喰が映える。
  - 旧イギリス領事館**  
数回の大火を経て大正2年に復元。現在は開港当時の様子を紹介する記念館となっている。
  - 北方民族資料館**  
昭和元年建造の日本銀行函館支店を再利用した、重厚な外観。アイヌ民族やアリュート族などの貴重な資料を展示している。
  - 中華会館**  
明治43年に華僑が故国から職人を呼んで建てられた。釘一本も使わぬ日本唯一の純中國風煉瓦造りの建物。
  - ウイングホール(北島三郎記念館)**  
旧森屋本店の建物を再利用した、北島三郎とCLAYのミューズメント施設。
  - 太刀川家(重要文化財)**  
明治34年、海運業で財を成した豪商によって建てられた開西風の商家。
  - 相馬株式会社**  
不動産や倉庫業をもて成した相馬哲平氏の社屋として大正15年に建てられた。大火を逃れて現存する和洋折衷のルネサンス式2階建て。
  - 新島襄海外渡航の地碑**  
江戸後期(1864年)、脛量22歳の新島襄は、当時国禁だった海外渡航を夢見て来函、2か月後海外脱出を決行。アメリカなどで多くを学び同志社会を学んだ。
  - 函館丸**  
ペリー来航3年後の1859年に完成した日本初の西洋型帆船を復元。当時、日本一周を果たしたものもある。
  - 函館公園**  
英領領事ユーデンの働きかけで市民総出で造られた道内初の近代都市公園。園内の図書館・博物館など内側に昔懐かしい遊戯場や動物園もある。
  - 市立函館博物館**  
北方民族の資料や考古学、考古学上の遺物など所蔵品が77万点を超える日本の地方博物館。
  - 函館博物館郷土資料館**  
明治13年に豪商・渡辺照四郎が洋品小物店として建築。大火の経験を生かした、函館らしい洋折衷のモダニズム建築。
  - ベイクリーズ・ブルームーン**  
食事しながら、お酒を飲みながら、仲間とパーティーをしながらと多彩に函館満喫をクリエージュ。